沖縄	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	 等専門学校	開講年度 平成30年度 (2	 2018年度)	授業科目 :	 オペレーティングシステム	
科目基礎		, \ \. \. \. \. \.				, w , 1000000	
科目番号	CIH+IX	3217		科目区分	専門 / 必修	Z	
		授業		単位の種別と単位			
				対象学年 3			
開設期通年				週時間数	2		
教科書/教材				72.312327	l-		
担当教員		中平勝	也				
到達目標	<u> </u>	1 1 122					
オペレーラ 【V-D-5】 【V-D-5】 【V-D-5】	ティングシ. ①コンピ. ②プロセ. ③記憶管!	ュータシスラ	」てその仕組みを理解し、プロセス管理 Fムにおけるオペレーティングシステム D説明ができる Hができる	!、記憶管理に関し の位置づけを説明	て説明できる できる		
ルーブリ	<u> </u>					1	
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レ/		最低限必要な到達レベル(可)	
評価項目1			授業で学習した内容と関連付けながらコンピュータシステムにおけるオペレーティングシステムの位置づけをの説明ができる。	教科書や資料に従ってコンピュータシステムにおけるオペレーティングシステムの位置づけの要点を 説明できる。		教科書や資料に従ってコンピュータシステムにおけるオペレーティングシステムの位置づけの要点を 説明できる。	
評価項目2	2		授業で学習した内容と関連付けな がらプロセス管理機能の説明がで きる。	教科書や資料に従ってプロセス管 理機能の説明ができる。		教科書や資料に従ってプロセス管 理機能の説明ができる。	
評価項目3			授業で学習した内容と関連付けな がら記憶管理機能の説明ができる 。	教科書や資料に従って記憶管理機 能の説明ができる。		教科書や資料に従って記憶管理機 能の説明ができる。	
学科の到	別達目標耳	項目との関	月 係				
教育方法	去等						
概要		オペレー	-ティングシステムに関してその仕組、	プロセス管理、記	憶管理などを理解す	する。	
講義により、オペレーティングシステムの基本的な概念や動作原理について理解を深め、オペレーティングシステムの基本的な概念や動作原理について理解を深め、オペレーティングシー							
注意点							
授業計画	<u> </u>						
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
	1stQ	1週	ガイダンス、OSの基本概念		1年間の授業の進め方およびOSの役目、OSの歴史と機能の変遷を学ぶ。		
		2週	OSの構成		OSの構成要素とそれらの概要ついて学ぶ		
前期					カーネルの設計方針および割込みとOSの関係について		
		3週	OSの構成 プロセス管理		学ぶ。 プロセス構造、プロセス状態遷移、プロセスのキュー		
		5週	プロセス管理		イングについて学ぶ。 プロセスのスケジューリングアルゴリズムについて学		
		6週	プロセスの生成と消滅		が。 プロセスのメモリ構造、OSによるプロセスの操作について学ぶ		
		7週	プロセスの生成と消滅		コマンド入力やプログラミングを通じてプロセスの操作方法について学ぶ		
		8週	スレッド	 ベレッド		スレッドによるOS処理の軽量化とスレッドの実現方法 について学ぶ	
		9週	中間試験		これまでのまとめ		
	2ndQ	10週	互排除		プロセス間の資源共有のための相互排除と臨界領域について学ぶ		
		11週	3互排除		相互排除を実現するための各種アルゴリズムについて 学ぶ		
		12週	プロセス間通信		プロセス間通信とセマフォによるプロセス間の同期方法について学ぶ		
		13週	プロセス間通信		パイプ、モニタによるプロセス間の同期方法について 学ぶ		
		14週	゙ ゙ッドロック		デッドロックの発生原理、デッドロックの回避条件に ついて学ぶ		
		15週	デッドロック		デッドロック回避のためのアルゴリズムについて学ぶ		
		16週	末試験		これまでのまとめ		
後期	3rdQ	1週	実記憶管理		プロセスに実記憶の領域を割り付けるための方法について学ぶ		
		2週	実記憶管理		固定区画割付けと可変区画割付けに関する技法について学ぶ		
		3週	仮想記憶管理		仮想記憶の概要と動的アドレス変換、ページングの動作について学ぶ		
		4週	想記憶管理		プログラミングによる実際の記憶領域の観察方法について学ぶ		
		5週	仮想記憶管理		ページングの動作について学ぶ(続き)		

		6週	仮想記憶管理		セグメンテーションの動作、フェッチ技法と参照の局 所性について学ぶ					
		7週	仮想記憶管理		メモリ領域置換えの動作概要と実際の置換え技法 (OPT, FIFO)について学ぶ					
		8週	中間試験		これまでのまとめ					
	4thQ	9週	反想記憶管理		メモリ領域の置換え技法(LRU)、スラッシングとその 回避手段について学ぶ					
		10週	ファイルシステム		ファイルシステムの概要、ファイル構造、ファイルの アクセス方法について学ぶ					
		11週	ファイルシステム		ディレクトリによるファイル管理、ハードリンクとシ ンボリックリンクについて学ぶ					
		12週	ファイルシステム		ファイル保護、ファイルバックアップ、2次記憶へのファイル割付法について学ぶ					
		13週	引込み処理		割込み処理の動作とそれを実現する方式について学ぶ					
		14週	引込み処理		入出力装置の動作と入出力装置を割込み制御する方法 について学ぶ					
		15週	反想化技術		仮想化技術の概念と特権命令、メモリ、デバイスの管 理方法について学ぶ					
		16週	末試験		これまでのまとめ					
評価割合										
			試験	演習課題・発表	・実技・成果物等	合計				
総合評価割合			70	30		100				
基礎的能力			70	20		90				
主体的・継続的学習意欲			0	10		10				